

榛東村公共施設等総合管理計画に基づく
「個別施設計画」(スポーツレクリエーション系施設・公園)

1 対象施設 創造の森(榛東村大字上野原2番地)

No.	建物名称	所在地	建築年度	延床面積(m ²)	構造
1	創造の森森の恵を食す小屋	上野原2	1995	82.81	木造
2	創造の森管理棟	上野原2	1993	148.00	木造
3	創造の森炊事棟	上野原2	1993	33.52	木造
4	創造の森便所	上野原2	1993	37.00	木造

2 計画期間 平成31年4月1日から令和11年3月31日まで(10年間)
※計画を5年ごとに見直し

3 対策の優先順位の考え方

(1)個別施設の状況

優先順位	1	建物等名称	創造の森管理棟
施設の状況	・耐用年数22年を経過し、雨漏りが多少ある程度である。		
役割・機能	・当該施設利用者の受付を行う場である。 ・貸出道具等の倉庫も併設している。		
重要性等	・当該施設の受付等を行う建物であることから重要である。		

優先順位	2	建物等名称	創造の森森の恵を食す小屋
施設の状況	・耐用年数22年を経過し、柱が劣化している箇所がある。		
役割・機能	・森の恵を食す小屋は、トイレと炊事場が備わった四阿となっている。 ・無料でバーベキューを楽しむことができる。		
重要性等	・1日単位で多くの利用者にバーベキューを楽しむ施設であり、観光客誘致する施設として重要である。		

優先順位	3	建物等名称	創造の森炊事棟・便所
施設の状態	<ul style="list-style-type: none"> ・耐用年数22年を経過したが、劣化や損傷等は確認されていない。 ・便所は平成29年度に和式から洋式に更新した。 		
役割・機能	<ul style="list-style-type: none"> ・炊事場は、焼き場及び洗い場があり、キャンプ場には必要不可欠な機能を備えている。 		
重要性等	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ場には必要な施設である。 		

優先順位	4	建物等名称	幼児・小学生専用自転車コース
施設の状態	<ul style="list-style-type: none"> ・コースが雨等により浸食し、石等が見えている状況である。 ・利用者が安全に使用するには修繕が必要な状況である。 		
役割・機能	<ul style="list-style-type: none"> ・無料で利用できる幼児・小学生の運動機能を増進させる施設である。 		
重要性等	<ul style="list-style-type: none"> ・当該コースは、多くの観光客が利用する施設に併設し、多くの子どもたちが利用しているため、安全性の確保が必要である。 		

(2)利用状況

○創造の森キャンプ場等

(単位：人)

施設名	年 度	村内者			村外者			合 計
		大人	子ども	計	大人	子ども	計	
「キャンプ場」及び 「森の恵を食す小屋」 使用者数	26年度	240	34	274	362	108	470	744
	27年度	264	97	361	828	217	1,045	1,406
	28年度	202	70	272	924	223	1,147	1,419
	29年度	307	110	417	959	232	1,191	1,608

○ストライダーコース利用者数

(単位：人)

年 度	村 内 者	村 外 者	合 計
28年度	53	439	492
29年度	72	285	357

・当該施設の方向性は、今後も村内への観光客を誘致し、村内の自然等の魅力を発信することができるため、修繕・更新等を行い、維持していく。

4 対策内容と実施時期

年 度	対 策 内 容
元年度	・給水施設の改修工事
6年度	・当該施設建物の点検

※点検の費用について、5年後の計画見直しの際に計上する。

5 対策費用

対 策 内 容	費用(千円)
給水施設改修工事(高区配水ポンプ設置・電気計装類整備)	13,750
管理棟の更新(参考価格)	53,280
森の恵を食す小屋の更新(参考価格)	29,880
便所の更新(参考価格)	13,320
炊事場の更新(参考価格)	12,240

※参考価格の対策については、5年後の計画見直しの際に検討する。